

平成 28 年度

仙台市自動車運送事業会計
決算説明資料

- 1 決算の概況
- 2 事業実績表
- 3 予算決算比較表
- 4 建設改良事業の概要

仙台市交通局

1 決算の概況

本年度の自動車運送事業は、地下鉄東西線開業に伴い事業を取り巻く環境が一層厳しさを増すなか、「仙台市自動車運送事業経営改善計画（平成 27 年 3 月改訂版）」（計画期間：平成 23 年度～平成 28 年度）に基づき、安全で快適な地域の足、市民の足を安定的に維持するために、引き続き経費削減や乗客サービス向上等に取り組んだところであります。

経費削減に向けた取り組みとしては、営業所におけるバス運転業務等の管理の委託を継続的に実施したほか、中古車両を購入し、バス車両更新に係る投資を抑制しました。

乗客サービス向上に向けた取り組みとしては、バスロケーションシステム「どこバス仙台」について、利用集中の際にも接近情報の円滑な取得ができるなど改良を行ったシステム機器の運用を開始するとともに、「地下鉄東西線バスのりつぎ時刻表」の作成・配布を行ったほか、平成 28 年 10 月 1 日に IC カード化した敬老乗車証の運用を開始しました。また、バス待ち環境の改善のため、広告付きバス停留所上屋の増設を引き続き行いました。

安全運転の強化等への取り組みとしては、全車両に配備されたドライブレコーダーの映像を活用し、乗務員の安全運転や接客向上に向けた研修を実施しました。このほか、バリアフリー化の推進や環境対策として、低公害ノンステップバスの導入を継続して進めました。

このような状況のなか、乗客数は 37,749 千人（1 日平均 103,421 人）と前年度に比較して 3,167 千人、7.7 パーセントの減となり、乗車料収入（消費税及び地方消費税抜き）は 63 億 4 千 8 百万円（敬老乗車証負担金及びふれあい乗車証負担金を含む。）と前年度に比較して 4 億 2 千 3 百万円、6.2 パーセントの減となりました。この結果、収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）においては 8 億 6 千万円の純損失となり、当年度未処理欠損金は 56 億 8 千 1 百万円となっております。

今後、生産年齢人口の減少、少子高齢化の急速な進展など、経営環境はより一層の厳しさが見込まれますが、事業運営の効率化を始めとした経営課題の解決を図るべく新たに策定した「仙台市自動車運送事業経営改善計画」（計画期間：平成 29 年度～平成 33 年度）に基づき、都市交通の基盤となる鉄道とともに、将来にわたり安全で快適な地域の足、市民の足としての役割を維持できるよう、引き続き更なるサービスの向上と経営体質の強化に取り組んでまいります。

2 事業実績表

区 分	年 度	単位	平成28年度 (C)	平成27年度 (D)	対 前 年 度 比 較	
					増減(△減) (C)-(D)	比 率 (C)/(D)%
営 業	キ ロ	km	576.5	581.0	△ 4.5	99.2
在 籍	車 両	両	496	496	0	100.0
年間走行	キロメートル	km	17,383,473	18,217,405	△ 833,932	95.4
乗 客 数	定 期 外 (A)	人	24,915,324	26,059,476	△ 1,144,152	95.6
	定 期	人	12,743,161	14,627,241	△ 1,884,080	87.1
	乗 合	人	37,658,485	40,686,717	△ 3,028,232	92.6
	貸 切	人	90,018	228,803	△ 138,785	39.3
	計 (B)	人	37,748,503	40,915,520	△ 3,167,017	92.3
	一 日 当 り	人	103,421	111,791	△ 8,370	92.5
乗車料収入	定 期 外	千円	4,905,076	5,089,213	△ 184,137	96.4
	定 期	千円	1,409,140	1,601,615	△ 192,475	88.0
	乗 合	千円	6,314,216	6,690,828	△ 376,612	94.4
	貸 切	千円	33,923	79,922	△ 45,999	42.4
	計	千円	6,348,139	6,770,750	△ 422,611	93.8
	一 日 当 り	千円	17,392	18,499	△ 1,107	94.0
職 員 数 (管 理 者 除 く)		人	(260)	(269)	(△ 9)	96.7
		人	365	379	△ 14	96.3
輸送人員定期外比率 (A) / (B)		%	66.0	63.7	2.3	—

(注) 1 乗車料収入の金額は、消費税及び地方消費税抜きである。

2 職員数の()は、乗務員の数を示す。

3 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成 28 年 度 予 算 額				平成28年度 決 算 額 (B)	増 減 額 (△ 減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額	合 計 (A)		
自動車運送事業収益	10,725,772	△ 155,323	0	10,570,449	10,295,476	△ 274,973
営業収益	7,404,339	△ 202,323	0	7,202,016	6,985,009	△ 217,007
運送収益	7,172,004	△ 202,323	0	6,969,681	6,741,871	△ 227,810
運送雑収益	232,335	0	0	232,335	243,138	10,803
営業外収益	3,321,423	47,000	0	3,368,423	3,308,181	△ 60,242
受取利息及び配当金	100	0	0	100	14	△ 86
他会計補助金	2,952,712	47,000	0	2,999,712	2,908,084	△ 91,628
長期前受金戻入	357,363	0	0	357,363	370,399	13,036
雑収益	11,248	0	0	11,248	22,634	11,386
県補助金	0	0	0	0	7,050	7,050
特別利益	10	0	0	10	2,286	2,276
自動車運送事業費用	12,139,212	△ 397,095	0	11,742,117	11,107,468	△ 634,649
営業費用	11,803,077	△ 397,095	0	11,405,982	10,948,578	△ 457,404
人件費	4,996,224	△ 207,095	0	4,789,129	4,588,912	△ 200,217
経費	5,482,434	△ 190,000	0	5,292,434	5,159,839	△ 132,595
減価償却費	1,324,419	0	0	1,324,419	1,199,827	△ 124,592
営業外費用	286,125	0	0	286,125	158,890	△ 127,235
支払利息及び企業債取扱諸費	36,019	0	0	36,019	10,372	△ 25,647
消費税及び地方消費税	136,000	0	0	136,000	77,702	△ 58,298
雑支出	114,106	0	0	114,106	70,816	△ 43,290
特別損失	10	0	0	10	0	△ 10
予備費	50,000	0	0	50,000	0	△ 50,000
当年度純損益（税込み）	△ 1,413,440	241,772	—	△ 1,171,668	△ 811,992	359,676
当年度純損益（税抜き）	△ 1,462,710	238,149	—	△ 1,224,561	△ 860,399	364,162
繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	△ 4,820,722	0	—	△ 4,820,722	△ 4,820,722	0
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 6,283,432	238,149	—	△ 6,045,283	△ 5,681,121	364,162

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益（税抜き）、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(資本的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成28年度予算額					平成28年度 決算額 (B)	増 減 額 (△ 減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額	繰越額	合 計 (A)		
自動車運送事業資本的収入	979,301	0	0	30,000	1,009,301	728,161	△ 281,140
企 業 債	733,000	0	0	30,000	763,000	566,000	△ 197,000
出 資 金	149,000	0	0	0	149,000	149,000	0
他 会 計 補 助 金	48,501	0	0	0	48,501	6,726	△ 41,775
県 補 助 金	11,000	0	0	0	11,000	4,950	△ 6,050
国 庫 補 助 金	37,800	0	0	0	37,800	1,485	△ 36,315
自動車運送事業資本的支出	1,521,641	0	0	49,440	1,571,081	1,332,864	△ 238,217
建 設 改 良 費	820,920	0	0	49,440	870,360	662,767	△ 207,593
企 業 債 償 還 金	668,711	0	0	0	668,711	668,710	△ 1
投 資	2,000	0	0	0	2,000	1,387	△ 613
そ の 他 資 本 的 支 出	10	0	0	0	10	0	△ 10
予 備 費	30,000	0	0	0	30,000	0	△ 30,000
差 引	△ 542,340	0	0	△ 19,440	△ 561,780	△ 604,703	△ 42,923

補 て ん 財 源	△ 440,276	176,449	18,349	3,662	△ 241,816	△ 23,530	218,286
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	52,893	0	0	3,662	56,555	48,004	△ 8,551
損益勘定留保資金	1,431,690	△ 61,700	18,349	0	1,388,339	1,251,014	△ 137,325
当 年 度 純 損 益	△ 1,462,710	238,149	0	0	△ 1,224,561	△ 860,399	364,162
前 年 度 繰 越 金	△ 462,149	0	0	0	△ 462,149	△ 462,149	0
当 年 度 末 資 金 剰 余 額	△ 982,616	176,449	18,349	△ 15,778	△ 803,596	△ 628,233	175,363

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜き額である。

○資金不足比率

(単位：千円，%)

資金不足額 (※1) (a)	事業規模 (※2) (b)	資金不足比率 (a)/(b)
392,937	6,576,514	5.9

※1 資金不足額については、会計制度改正による算入猶予額235,296千円を控除した額である。

※2 事業規模＝営業収益－受託工事収益（消費税及び地方消費税抜き）

4 建設改良事業の概要

(単位：千円)

科 目	平成28年度 事業費	主たる事業
土 地	17,608	植松用地土留改修工事
建 物	3,356	バス停留所整備
車 両	533,507	ノンステップバス購入 25両
機 械 装 置	26,492	整備工場リフト更新
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	10,406	バスロケーションシステム用無線機等購入
構 築 物	66,595	空調設備更新
その他無形固定資産	4,803	ダイヤ編成システム改良
計	662,767	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。